




文部科学省

# 地(知)の拠点

COC事業での取り組み  
をお伝えする広報誌！！

- ◆2013年度文部科学省「地の拠点整備事業（COC事業）」に採択
- ◆テーマ ＊「新しい都市型高齢社会における地域と大学の統合知の拠点」  
・・・3分野 「生きがい創出」「健康寿命延伸」「災害に備えるまちづくり」
- ◆連携3市 **三鷹市・八王子市・羽村市**  **「杏林CCRC」** 包括的な地域連

# 地域交流活動かわら版

vol. 2 2014/12/8  
地域交流課

## 12月活動紹介

12月9日 外国語学部高木ゼミが  
外国人観光客へのアンケート調査を実施

御岳山（青梅市）には宿坊が約30件ありますが、近年宿泊客が減少しており、地元商店会では外国人観光客の誘致に取り組むことになりました。

高木ゼミでは、地域文化に携わる地域住民との連携の一環として、御岳山へのイベント参加の外国人観光客にアンケート調査を行い商店会や宿坊でのおもてなしに活かしていきます。

## お知らせ

### 羽村市との連携

羽村市自然休暇村をご存じですか？

杏林大学の方は羽村市民と同じ価格で山梨県清里にある自然休暇村を利用することができます。この時期は忘年会・新年会のお得プランもあります。ぜひご利用ください。

詳しくは地域交流課、掲示コーナーにてご紹介！

## 注目トップ NEWS

防災ふれあいフェア  
大盛況にて終了しました

11/30（日）八王子キャンパスにて防災ふれあいフェアが無事終了  
皆さま、ご協力ありがとうございました！！

八王子消防署の全面的な協力のもと、保健学部救急救命学科の教員・学生を中心に、はしご車搭乗体験や煙体験、倒壊建物救助訓練、放水訓練、応急救護、ロープ渡り訓練、バルーンアートなど地域住民の方々が楽しく学び体験できる防災訓練を行いました。当日は親子連れのご家族をはじめ635人の来場者があり大賑わいの催しとなりました。

吹奏楽団の合奏の後行われた学長挨拶では、このイベントについて「本学のCOC事業3テーマの中の”災害に備えるまちづくり”の一環としての活動となった」と地域の方々に伝えられ、社会貢献活動として位置づけることができました。



学長挨拶

# 最新 NEWS

- ・東日本大震災復興支援”はむら”ワークショップ開催
- ・はむら未来フェス 総合政策学部木暮准教授活動
- ・三鷹まち歩き MAP作りに参加

## 総合政策部進邦教授が、東日本大震災復興支援のワークショップを行いました

11月28日（金）、復興支援に取り組む羽村市内4団体などが参加して震災地支援状況の情報交換を行うとともに、今後の支援活動について意見を交わしました。

相互の情報を伝え合うこと、活動の連携の重要性についての提言がなされ、ネットワークづくりの第一歩がスタートしました。



## 未来フェスにて総合政策学部木暮准教授が羽村市若者意識調査結果を報告

11月23日（日）に羽村市内で行われた“未来フェス～羽村市の未来を楽しく考える～”において、羽村市若者意識調査（1200人）の結果を報告しました。

その後、木暮ゼミ生、羽村の若者、住民が、「本当に住みやすいまちづくり」について羽村の未来を熱く楽しく語り合いました。羽村の将来を担う若者へ熱い期待が寄せられます。



## 外国語学部と総合政策部の学生が、「三鷹まち歩き」をしました

2016年4月には八王子キャンパスが三鷹に移り、学生のパワーが街の活気の起爆剤となることが期待されています。

杏林大学生が、三鷹の町に親しむよう、三鷹の魅力を集めたMAP作りが始まりました。

11月11日（火）には、三鷹市職員、観光協会の案内により、学生15人と総合政策学部進邦教授、木暮准教授、外国語学部高木教授が三鷹の商店街をめぐりました。



### ◆お問い合わせ

杏林大学 地域交流課 馬場 依田  
Tel 042-691-8725 (内1103) Fax 042-691-3809  
Mail area@ks.kyorin-u.ac.jp